

あなたのアイデアを市政に

市長とトーク (タウンミーティング)

暮らしや市政などについて、市民の皆さんの提案を市長が伺います。

身近な話から、まちづくりのヒントが見つかる可能性があります。気軽に参加してください。

日時・会場

□ 7月31日(木)・ゆとろぎ2階講座室1

□ 10月16日(木)・三矢会館

※時間はいずれも午後7時〜9時

※今年度はこのほか平成27年2月にも

予定しています。開催近くになったら

広報はむらなどでお知らせします。

対象 市内在住・在勤の方

申込み・問合せ 7月1日(火)から、電

話または直接広報広聴課市民相談係

☎192へ

※予約の枠に空きがある場合は、当日

会場でも受け付けます。当日の受付

は午後8時30分までです。

※申込み状況により、初めて参加する

方を優先する場合があります。

※1人ずつ市長と話していただきま

す。(1人15分程度)

※団体を代表してではなく、個人とし

て参加してください。

※提案の内容によっては、後日回答す

る場合があります。

※秘密は固く守ります。安心して参加

してください。

コミュニティバス「はむらん」

ルート・ダイヤ改正

7月1日(火)から、はむらんのルート・ダイヤを改正します。

今回の改正により、羽村中央コースの福生病院までの運行(土・日曜日、祝日を含む)や、乗り継ぎなどの利便性を高めます。

ぜひ、利用してください。

※詳しくは、広報はむら6月15日号ま

たは市内公共施設などに置く「改正

の時刻表・路線図」および市公式サ

イトをご覧ください。

問合せ 防災安全課交通・防犯係☎216

7月31日(木)まで!

「羽村にぎわい商品券」利用はお早めに!

今年2月に発行した羽村にぎわい商品券の使用期限は、7月31日(木)です。

期限を過ぎた場合、利用できなくな

ります。早めに利用してください。

★取扱加盟店は市内約450店舗!

羽村にぎわい商品券は、市内の経済・

商業などの活性化や、市民の皆さんの

消費生活の一助とするため、羽村市商

工会が発行しました。

取扱加盟店は、市内の小売店、飲

食店、理・美容店、スーパー、建設工

事関係、歯科医院や自動車修理店など

さまざまです。

また、商品券を利用することでサー

ビスや特典のある商店などもあります。

詳しくは、羽村市商工会ウェブサイ

トをご覧ください。

問合せ 羽村市商工会☎5555-6

211/産業課経済対策係☎657

自転車運転時はヘルメットの着用を

自転車交通安全教室を行いました

道路交通法により、幼児・児童(13歳未満)に対するヘルメットの着用努力義務が定められています。

保護者が子どもを自転車に同乗させ

る、または子ども自身が自転車を運転

する際は、ヘルメットを着用するよう

に努めなければなりません。

自転車交通安全教室を行いました

4〜6月に、市内7校の小学校で、

3年生を対象に福生警察署員と羽村市

交通安全推進委員による自転車交通安

全教室を行いました。

実施場所 各学校校庭・学校周辺道路

(雨天時は体育館)



▲3年生には免許証を交付した3年生にはヘルメットを着用するよう指導しています。

自転車乗車時にはヘルメットを着用するように学校でも指導しています。

安全のため、皆さんも自転車に乗る

ときはヘルメットを着用しましょう。

問合せ 防災安全課交通・防犯係☎216

市史編さん事業が本格的にスタート

羽村市内には、縄文時代から連続と
続く人々の歩みが刻まれており、歴史
の重みを感じさせてくれます。

中でも、玉川上水は全国に誇る江戸
時代からの水道施設で、現在でも現役
の施設として稼働しています。

また、小説家中里介山の出身地、晩
年の生活拠点として、今でも介山ファ
ンが多く訪れます。



▲現在の玉川上水

羽村の歴史をつむぐ

昭和49年に「羽村町史」が発行され
てから40年の月日が流れました。

「羽村町史」には、それまでの羽村の
歴史がわかりやすく書かれています。が、
縄文時代から続く羽村の歴史を再度振

り返り、戦後から現在までの歩みを詳
しく記述するため、「羽村市史」の編さん
事業を始めることとなりました。

平成25年度から「羽村市史」編さん
事業の準備を進めてきましたが、平成
26年度から、事務室を市役所3階に置
き、本格的に「市史編さん室」として
スタートを切りました。

現在、平成33年度の発刊に向け、さ
まざまな作業を行っているところです。
市史編さんの進捗よく状況について
は、随時、市公式サイトなどでお知ら
せていきます。

④ 365

問合せ 市史編さん室市史編さん担当



写真募集！ 青梅線に関係する写真ありませんか？

今年、青梅線が青梅鉄道として明
治27年に開通してから120年目にあ
ります。

郷土博物館ではこれを記念して、10
月4日(土)から企画事業を行います。詳
しくは、今後の広報はむらなどでお知
らせる予定です。

そこで、青梅線にまつわる皆さんの
想い出の写真を募集します。

駅のホームで、踏切で、電車の中で
など、青梅線にまつわる写真であれば

年代は問いません。皆さんの想い出の
写真をお寄せください。写真にはコメ
ントを添えていただけると幸いです。

また、古い青梅鉄道・青梅線の写真
もあわせて募集しています。写真は、
記念事業の中で使用する予定です。
「市史編さん連携事業」

※借用した写真は複写の後返却します。
受付期間 8月31日(日)まで

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561

7月は「社会を明るくする運動」強調月間

「社会を明るくする運動」犯罪や非
行を予防し、立ち直りを支える地域の
チカラは、すべての国民が、犯罪
や非行の防止と罪を犯した人たちや非
行に陥った少年たちの更生についての
理解を深め、それぞれの立場で力を合
わせ、犯罪や非行のない明るい社会を
築こうとする全国的な運動です。

期間中、「社会を明るくする運動」羽
村市推進委員会がさまざまな活動を行
います。

駅前広報活動(羽村駅・小作駅)

日時 7月1日(火)午前7時30分～8時

市内広報活動(市内全域)

日時 7月9日(水)・16日(水)午前10時
～正午

～正午

はむら夏まつりでの啓発活動(はむら
夏まつり会場)

期日 7月26日(土)

「社会を明るくする運動」羽村市大会

日時 7月29日(火)午後3時～

会場 ゆとろぎ小ホール

内容 プロの劇団による振り込め詐
欺被害防止対策の実演、青少年犯罪
防止の講演

※直接会場へお越しください。

問合せ 社会福祉課庶務係 ☎ 116